

Governor's Monthly Letter

ROTARY INTERNATIONAL

ガバナー・月信
1991・6・15 No.13

国際ロータリー 第276地区
DISTRICT 276

RI 会長/ PAULO V. C. COSTA
RI 理事/ 蔵 並 定 男



ロータリーを高めよ
思いを尽くし熱意を尽くし

1990—1991年度
国際ロータリーのテーマ



ペルー国旗を276地区へ寄付



ロサ・アリトミ ペルー大使夫と

6月のことば

世界平和をめざして

R I 第276地区ガバナー

中 村 繁 男



各クラブ会長・幹事の皆さん。ロータリアンの皆さん。

5月11日、豊橋ゴールデンRCはホリディイン・シアターで、市民公開シンポジウム「われらの天体、地球の保全」を開催しました。岩坂泰治名古屋大学教授の基調講演「フロンの功罪」について、高橋豊橋市長、和田愛知大学教授、宮沢愛知大学教授らに私を加えて、パネeldiscussion。市長と私が偶然1923年生まれ、あとの先生方はすべて50歳前後の現役ばりばりの専門家でした。岩坂教授は「あるべき地球」の姿をしっかりと子供達に教えておかねばならない。」と説き、和田教授は「ものを作るとき、設計段階から排出のことを考える。」「処理出来ないものを作ってはいけない。」等々痛烈に訴えられました。私はNGOとしてのロータリーの立場から、この問題にどう対処しているかを説明しました。しかし、若い専門家達の発言に比べて何と説得力のないことか、反省させられました。今やこの問題に100万本の植樹で応ずるというようなことは、しないよりましという程度のものではないでしょうか。ボーダレスな問題だけに、国際ロータリーの出番であることは間違いありません。環境保全はコスト会長年度の1年だけで消滅するようなことはないと思いますが、本年度は啓蒙に終始してしまった感があります。次年度以降、RIのパイロットプログラムとして積極的な前進を期待致します。それにしても、豊橋ゴールデンRCが、専門家の先生方のご意見を聞くため、何度かフォー

ラムを聞き、その集大成としてのシンポジウムを一般市民に公開で行われたことに対し、深甚な謝意を表したいと思います。

5月12日、名古屋名南クラブの認証状伝達式が行われました。特筆すべきことはこのクラブが創立会員全員がポールハリス・フェローとなることを宣言し、実行に移して頂けたことあります。多くのクラブが周年記念やチャーターナイトにあたり、多額の財団寄付をして頂き、最近の追い上げで、金額においては世界一も夢ではないような気がしております。最終結果は8月頃に判明しますが、RI会長賞という最高の賞を頂けることはすでに決まっております。記念演奏会に、スポンサーの名古屋東南クラブ推薦のR.財団奨学生、音楽家、松尾葉子さん（指揮）、池田京子さん（声楽）のお2人と、愛知県芸大同窓生有志の名古屋パストラーレ合奏団の出演を得て、満場の参加者を感動の渦の中に巻きこみました。松尾さんは今や実力と人気の指揮者として世界を飛びまわっている人、池田さんはソプラノ歌手として昨年名古屋市民芸術祭賞を獲得した、オペラ界の将来を担うソプラノ歌手であります。また愛知県芸大からは1973年以来、R.財団奨学生23名を輩出しています。こうした親クラブのロータリー活動の累積が「全員PHF」につながったものと信じます。

5月16日、半田クラブ創立40周年記念例会。記念事業のメインは知多道路の半田常滑インターに、半田の生んだ童話作家、新美南吉を記念す

る「ごん狐」の塔を建立したことでした。当日、雨中を現地まで行って見ましたが、シンボルタワーの「ごん狐」は中部国際新空港を中心として発展を約束されている。知多半島の未来を見守ると共に、行き交う無数の車の安全運転を祈っているかに見えました。またR. 財団へ1万米ドルを頂きましたことに対しましても、深い感謝の意を表するものであります。6月2日には、南吉の詩「枇杷の花」作曲発表演奏会を「ごんぎつねのふる里メルヘン・コンサート」と名打って、一般市民にも公開して頂きました。立派な社会奉仕であったと高く評価しております。

5月19日、一宮中央クラブ認証状伝達式。レーザー光線を使ったはなやかなプロログ、劇団「はぐるま」による地球環境保全へのデモンストレーション、すべて地区大会並みの演出で満場の参加者を湧かせました。難産をきわめたこのクラブも、今や夜間例会の特色を生かして、区域限界外からも入会希望者があるようです。

6月1日、名古屋名駅クラブの認証状伝達式。参加人数を限定して招待者300名のみという、従来にない形式のものでした。内容の濃さは抜群で、チャーターナイトの意義を十分にふまえ、感銘深い1日でした。式典・祝宴の会場の確保

が難しくなっている今日、これから新しいクラブの提唱を予定されている向きは、こういう形式もあるということを念頭に置いて、簡素化ということも計画の中へ入れて頂ければ幸甚です。佐藤会長がIDB総会で、フジモリ・ペルー大統領と会い、フジモリ支援を記念事業の中に組み入れ、ペルー大使夫人、ロサ・アリトミ（大統領の令妹）と、カプニャイ公使を招いて、心のこもった献金目録が贈呈されました。そして地区へはペルー共和国の国旗が贈られ、国際親善を軸とした、華やかなチャーターナイトでした。なお当日、匿名のロータリアンから、金1封のご寄付がペルー支援のため贈られ、佐藤会長を喜ばせました。この方は名前を告げることなく、受付を立ち去ったとのことでした。

6月5日、岡崎クラブの40周年記念式典が行われました。岡崎市中央総合公園へのモーメントの寄贈、期限切れの米山奨学生李海英さん（韓国）への学費・生活費の1年分を同クラブの奨学金から寄贈、（李さんは1年以内に博士号取得の可能性十分）等々、いずれの事業もロータリーの理想に添った意義のあるものばかりでした。

R I 第276地区
R I 会長賞に決まる
R 財団寄付と
世界社会奉仕活動で

1991年5月5日付、パウロコスタR I 会長書簡により、当地区のロータリー財団寄付及び世界社会奉仕活動に対し、R I 会長賞が授与されることとなりました。私たちの素晴らしい業績は、「ロータリーを高めよ 思いを尽くし熱意を尽くし」を奉仕に反映させ、国際的なロータリー活動を成功に導くのに効果があったとお褒めの言葉を頂きましたので、披露させて頂きます。地区内全ロータリアンのご支援に対し、心から御礼申し上げます。

ROTARY INTERNATIONAL



Our Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3608 USA

5 May 1991

Shigeo Nakamura
Governor
District 276, R.I.
Rotary Governor's Office
Tokai Bank 5F
1-7 Honmachidori
Okazaki, Aichi 444
Japan

Dear Governor Nakamura:

It is my sincere pleasure to inform you that your Rotary district has been selected to receive the Presidential Award of Honor for your region in the category of The Rotary Foundation.

Under separate cover, we will send you a certificate to commemorate this outstanding achievement. Please extend my heartfelt congratulations to the participating clubs in your district at an appropriate ceremony.

I believe that the outstanding work your district performed this past year to earn this award clearly demonstrates that living the Rotary ideals of fellowship and service is the most effective way to "Honor Rotary with Faith and Enthusiasm." It is the actions of districts such as yours that make the Rotary movement so successful in the world today. Your part in making this happen was very much appreciated, and we wish your district every future success.

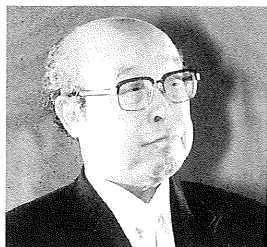
Sincerely,

Paulo V.C. Costa
1990-91 R.I. President

ごあいさつ

1 年のおわりに

R I 第276地区ガバナー 中 村 繁 男



ガバナーとしての1年は思ったより早く過ぎ去りました。この1年を私とともに、ロータリーを高めることに思いを尽くし、熱意を尽くして頂いた、各ク

ラブの会長・幹事・理事・その他の役員の皆さんに心から御礼申し上げます。ロータリーの役員・理事の任期の1年が、全力投球をするには、丁度よい期間であると思っておりますが、皆さんはどのようにお考えでしょうか。

コスタ会長は「われらの天体、地球の保全」をサブ・テーマとして環境保全をとりあげ、21世紀に向かって環境のすぐれた住みよい地球をのこそうと呼びかけられました。私たちもこの問題をグローバルな視野に置いて、世界中のロータリアンと共に、壮大なプロジェクトを実行に移すことを誓いました。河川の浄化、植樹、資源のリサイクル等、私たちそれぞれが会長の方針に応えようと考え、かつ実行してまいりました。しかし、コスタ会長のテーマとうらはらに、湾岸戦争が起これ、環境の破壊が人間の手によって行われました。人類はテレビを通じて生々しい事態を凝視しました。中でも油まみれの鶴の姿は史上最悪の環境破壊の見本として、世界中の人々のまぶたの中に焼きつけられました。こうした歴史的な大事件があったため、環境保全はロータリーの活動として永久に忘れられないテーマとなりました。R I の3年間のパイロット・プログラムのあとも、人類永遠の課題として、社会奉仕の中心的な仕事として、継続されるものと信じます。

拡大におきましては、5つの新クラブ、田原パシフィック、一宮中央、刈谷知立、名古屋名南、名古屋名駅を誕生させ、日本の30地区のうち、首位の座につきました。スポンサークラブの皆様のご尽力に感謝すると共に、新クラブの洋々たる前途に大きな期待を寄せたいと思います。

なお目下次年度早々の創立を目指して西尾クラブが拡大準備中であることを付記しておきます。

5月のおわりに、コスタ会長から、地区WCSとR・財団寄付の2つの活動の成功に対し、R I 会長賞を贈るとの嬉しい書簡が参りました。各クラブを代表する32名の使節団を派遣し総額2千4百万円に及ぶ金銭及び文房具等を直接現地のロータリークラブへ渡してくるという方式をとった、ゆきとどいたWCS活動は、辻兵吉PGの主催したWCSワークショップにおきましても、高い評価を得ました。R・財団の一般無条件寄付につきましては、皆様が私の要請に応えて、お1人100米ドルの目標額を達成して頂いた結果、世界第1位に手の届くところまで、到達することが出来ました。

当地区はその経済力において、ひとつの国を越える程の評価を得ている割に、ロータリー活動は数字の上では、まだまだの感がありました。D 276がこの水準を維持し、さらに発展をとげることを望む次第です。

ほかに、定款・細則・クラブ内規の見直し、例会3悪（無通知欠席、早退、私語）の追放等、皆さんの耳にタコが出来るように、お願いばかりして参りましたが、これもロータリーを愛する一念からであります。何卒お許し頂き度いと思います。

「逝くものは斯くの如きか、昼夜を^お舍かず」ガバナー月信の第1号に、井上靖氏の「孔子」から引用させて頂いた言葉ですが、ガバナー業務に追われて、この名著を十分に読みこなせないうちに、作者も鬼籍に入られました。まことに逝くものは斯くの如きか、と嘆くのみであります。「人間の太古から夢みている平和な社会の実現は、人間の造ってゆく人間の歴史の流れの中で、いつかは達成される」という孔子の夢は、今日もなお私たちの夢であります。先ず自分自身、そしてクラブ、地区、国際ロータリーと、次々に世界平和という山を作り上げるため、奉仕の石を積み上げてゆこうではありませんか。

公式訪問だより



名古屋名南R.C.

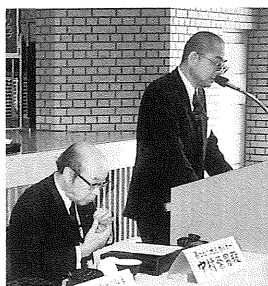
1991年5月21日(火)

会長 松岡 昭

幹事 木村 仁彦

会員数 59

最近の新クラブとしては平均年令が高い。中堅層を集めているため、ロータリーへの理解度は高く、R.財団への協力は素晴らしい。全員がPHFになることを誓約している。公式訪問当日も個人から多額の一般寄付があった。



刈谷知立R.C.

1991年5月22日(水)

会長 横井 泉鉛

幹事 加藤 量平

会員数 31

宗教家として各方面で活躍されている横井会長に大きな期待がかかっている。もともと知立中心にという念願のもとに、創立されたのであるが、当分は刈谷クラブのテリトリーにも依存せざるを得ない。会員増強を望むこと切である。



名古屋名駅R.C.

1991年6月19日(水)

会長 佐藤 勤三

幹事 佐竹 弘

会員数 66

名古屋市内で古い方から2番目の名門、名古屋西クラブから生まれた。名駅周辺の発展を考えると、このクラブの前途は洋々としている。熱血漢、佐藤初代会長はチャーターの記念事業にフジモリ・ペルー大統領支援を打ち出した。

国連ボランティア 湾岸地域の難民救済の訴え

1991年5月13日

地区ガバナーおよび

地区ロータリー・ボランティア活動(RVIA)委員長各位

国連ボランティア湾岸地域の難民救済の訴え

親愛なるロータリアン：

国際ロータリーは、新しいロータリー・ボランティア活動プログラムを通じ、国連ボランティア・プログラムより、湾岸地域における難民の救済に従事するロータリアン・ボランティアの要請を受けました。

スイスのジュネーブに本部を置く国連ボランティア(RVIA)より受け取りました同封のインフォメーションに、ボランティア要請についての詳細が述べられています。企画担当者、食糧管理者、衛生技術者、自然環境衛生専門家、医師、その他多くが緊急に必要とされています。ボランティアは3ヵ月或はそれ以上奉仕し、UNVが航空運賃と生活費を負担します。

援助を希望されるロータリアン或はローターアクト会員

Diann Porter
Supervisor, International Service
Rotary International
One Rotary Center
Evanston, Illinois 60201
U.S.A.
Fax: (708) 328-8554

Barbara Basma
Chief, Recruitment Resources Division
United Nations Volunteers
Palais de Nations
1211 Geneva 10, Switzerland
Fax: (41-22) 788-25 01
Phone: (41-22) 788-24 55

は、履歴書を上記のUNV宛に直接、或はR.I.中央事務局のDiann Porter宛に郵送して下さい：

この緊急な事態に面しロータリーの援助を求める国連の要請に応え、皆さんの地区内のロータリアンにこのボランティアのニーズを伝えて下さい。この機会を捉え、奉仕とボランティアに対するロータリーの誓約を実践しようではありませんか。これこそロータリアンが中東における不変の平和の確立に直接貢献できる具体的な方法なのであります。

敬具

スベンサー・ロビンソン、Jr.事務総長



ご支援に感謝

尾張第1分区代理
永井 進

一年間、御支援御協力ありがとうございました。

私如きが分区代理など務まるだろうかという御引受けした直後から抱いた恐れも、夢中で過したガバナーの公式訪問のお伴も今、ようやく任期満了が近づいて、ほっとしつゝ逆になつかしく思い出として反芻致し居る現在であります。殊にI、G、FがI、Mになった初めての年であり、当分区は時計廻りの順繰りのホストが申合はされて居り假クラブ発足後僅か三年目丸二年しか経過していない知多クラブ三十数名で果してうまく運営出来るか否か甚だ心許ない準備段階でありました。しかし分区内各クラブ特に常滑、東海両クラブの物心両面にわたる御支援御協力をいただいた御蔭と準備段階からの会員夫人総出の協力により恰好が付き肩の荷を降した次第であります。殊に分区内ロータリアンの80パーセントを超す参加協力を得ることが出来ましたことに深く感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。今後も御見捨てなく末永きロータリアンの御友情を賜わりますようお願い申し上げます。簡単でありますが一周年を振り返ってのペンを握ります。



6/15 分区代理本年度最終会議にて



御礼のことば

名古屋第1分区代理
嶺木 一夫

この度、『名古屋第一分区代理』という大命を拝し、地区内の各クラブを訪問させていただき、大変手厚いおもてなしや、温かいご厚情をいただき、厚く御礼申し上げます。

お陰様で広範囲に友人・知人が出来、私も幅広い人生が得られましたことは、この上もない喜びに感じております。

又、ロータリー歴の浅い私が、この大役を遂行するにあたり、中村ガバナーのロータリーに対する真摯なる姿勢と、温かいお人柄により、大変仕事がやり易く、この1年、大過なく任務を遂行することができました。これも偏に、中村ガバナーをはじめ、ガバナー事務所の方々のご支援・ご協力の賜物と、深く感謝致しております。

尚、ホームクラブの名古屋瑞穂ロータリークラブに於いては、会長・幹事さんを初め会員各位のご援助により、職務をつつがなく全う出来得ましたことをここに御礼申し上げます。この1年、『地区役員といえども、出身クラブの熱心なるご支援なくして勤まらない。』ということを感じ、同僚としての友情の重さをつくづく感じました。

私は、地区内11クラブをご訪問させていただき、色々と貴重なる体験と、経験を得ましたが、ロータリーの組織力の素晴らしさ、ロータリアン各位の品性の高さ、そして、例会等を通じての親睦・友情の深さを、しみじみと感じております。今更ながら、ロータリーの存在価値を再確認致し、ロータリアンとしての『自信』と『誇り』を得た次第でございます。

ロータリアンは『終身会員』でございますので、私も高齢でございますが、ロータリーを通して余生を『生き甲斐』と『価値ある人生』を過ごす場としては、最適な所であると、この度の役柄を通じて感じさせられました。

ロータリーは、1年毎に役柄が変わります。又、次年度は、新しい役柄で皆様とご交友賜りたく存じます。

終わりに当りまして、在任中の関係各位に深甚より感謝致しまして、御礼の言葉とさせていただきます。有難うございました。



分区代理をおえて

名古屋第2分区代理
岡本 纓二

ガバナー月信No.2、1990.7.15を大切にしまっておこうと思っています。なぜなら、名古屋第2分区代理として名古屋大学医学部附属病院で痛みをこらえながら書いた「ごあいさつ」がのっているからです。病をえて非常な苦しみの中でロータリーについて考えに考えた末に、分区代理に就任してから私のロータリー感がまるで変わってしまいました。どのように変わったか自分でもはっきりわかりませんが。とにかく多くのロータリアンに助けられて分区代理を大過なく、その任を終えることができ感謝の気持ちでいっぱいです。

IMについては第276地区最初というので少々緊張しすぎてしまいました。中村ガバナーから「あまり緊張しないように」と気を使っていただき、盛田パストガバナーより「ガバナーが二人いるようだ」と私の勇足に釘をさされました。全く汗顔の至りで反省することしきりです。しかし、名古屋名東ロータリークラブ野原会長、加藤嘉紀IM実行委員長はじめ諸兄のおかげで、参加ロータリアンの好評をえた事に心よりお礼を申し上げます。

ガバナー公式訪問の事前訪問に際しては、先輩ロータリアンに失礼なことを多く申し上げたにもかかわらずおとがめもなく温かく接していただき誠に有難たく存じております。名古屋第2分区の7クラブはそれぞれすばらしいクラブであると感じつつ、分区代理の任を終えることができ私は真に幸せ者です。本年度中村ガバナーの一つのテーマでもあった「細則その他を見直そう」に対して、名古屋名東ロータリークラブでは他クラブの細則その他を参考にさせていただき、分区代理の任務の一つとして「規則集」を作りました。

完全なものとは云えませんが一応現在の名古屋名東ロータリークラブに適したものと自負しております。

名古屋第2分区の皆様にご心よりお礼申し上げます。



1年を回顧して

東尾張分区代理
青山 健夫

中村ガバナー年度、図らずも分区代理の重職を汚しながらも大過なく年度末を迎えることが出来そうであります。偏に、ガバナーのご指導と関係クラブの会長・幹事始め全会員の心温まるご援助・ご協力のお蔭であり、感謝の言葉も見当たりません。

この1年、コストR I 会長から要請されている“ロータリーを高めよ”を実践するために、会員各位のつくされた崇高な思いと熱意、また真摯なご精進に対し、満腔の敬意と感謝を捧げます。過年度中に開催された次期分区代理会議、次期分区代理・地区委員長合同会議、地区大会、会長エレクト研修セミナー、地区協議会をこなし、年度に入っては公式訪問、他分区IMへの参加、IMの準備と開催、そして地区大会、次年度のための地区協議会への参加あり、さらに地区委員会、認証状伝達式、創立記念例会への出席など、まさにロータリー行事に焦点を合わせながらの1年でありました。この間、皆様の温かいご配慮を戴きながら、大いに知り合いを広め、友情を深めつつ数々の貴重な体験を味わうことが出来ました。

中村ガバナーの1年に比べれば天地の差がございます。今更ながら歴代ガバナーのご活躍を偲び敬服するばかりであります。

ロータリーの真価を高める基本を考えると、拡大と増強が如何に重要なポイントであるかが問われています。この年度に入り、5クラブの拡大と500名近い増強は国内30地区の筆頭にランクされた様であります。中村ガバナーのご熱意と関係クラブのご協力によるものと高く評価され、ご同慶に堪えません。当分区も会長の英断とリーダーシップにより遠からず新クラブの誕生が期待されて居ります。

ロータリー永遠の課題として“ロータリーを高めよ”そして“われらの天体、地球の保全”は生き続けることでありましよう。

次期東尾張分区代理に畏友大野義彦君が就任されます。会員各位の変わらないご支援をお願い申しあげ、分区の発展と各位のご多幸を祈念し、ごあいさつにかえます。



起鐘点結

西尾張分区代理
長谷川淳一

初めて経験することというのは案外不安なものです。道案内もなく山路を彷徨う程でもないと思ひ込んでのスタートでした。幸いに中村ガバナーというすばらしい先生に恵まれたことも幸運でしたが、周囲の皆さんの温かいご配慮が最高の嬉しさであり、この1年間の私の支えでありました。区内の皆様に改めてお礼を申し上げます。私自身に自覚が余り無かった割には、無難に過ごさせていただき、その上各クラブの特徴や伝統ある風格に接することが出来て大変良い経験をさせていただきました。

他クラブの内情を恐る恐る覗き見た心境は、子供の悪戯のようにワクワクしたものでした。割に、真面目に出来たのもこの興味本位の覗き趣味からでしょうか。ご容赦下さい。

本年度のテーマのように、思いと熱意を尽くし、ロータリーを高めようと、常々お考えのロータリアン多数にお会いすることが出来ました。自分を越えた眼を既にお持ちのロータリアン多数にもご教示をいただきました。役職上の出席回数は60回を越えましたが、それだけ自分を見直す機会があったものと納得しています。

西尾張分区も新クラブ一宮中央RCを加えて9クラブとなりましたが、まだ拡大の余地はあるように思います。それ以前の会員増強にも努力して下さい。会員増が少ないとクラブの水は淀みます。親睦の輪は淀みの中では決して拡がりません。1年間で得た教訓は反省ばかりです。ゴルフ大会・IM・地区大会など皆さんに大層お骨折りをかけました。クラブ訪問の際には会長・幹事さんをはじめ役員の方々からもご親切にさせていただき、分区代理幹事とともに心よりお礼申し上げます。

例会は点鐘で起結されます。起承転結（起鐘点結？）は正にクラブ例会の厳粛さではありませんか。私自身もこうありたいと願ってご挨拶といたします。皆様益々のご発展を祈りつつ。



任期を終えて

三河第1分区代理
間瀬 誠一

皆様大変ありがとうございました。1年間のご協力、ご指導、ご鞭撻に心から感謝申し上げます。

委嘱されまして、更めて手続き要覧を手にし、又勉強もさせていただき、特に健康には注意して私なりに一生懸命に務めさせていただきましたが、ガバナーと各クラブとの良き連絡員の職責を果たしたかどうかと反省しております。

事前訪問とリポート提出、事前訪問でのクラブ協議会、今から考えますと赤面のいたりでございます。

ガバナー公式訪問には同席させていただき、そのお人柄、ご指導力等本当に良き勉強をさせていただきました。

拡大は地区に5つの新クラブが誕生し、女性会員の参加もあり、今後益々の発展が期待される訳でございますが、三河第1分区にも新クラブが生まれました事は良き思い出となります。

分会長、幹事会、IM、分区親睦ゴルフ大会等、皆様のご協力により盛大に、又大いに友愛を温めあえた事は忘れる事の出来ない1年間であったと思います。心から感謝申し上げます。

区内各クラブの、益々のご活躍を祈念して私のご挨拶とさせていただきます。

有難うございました。





**分区内の皆さんにコスト
会長のメッセージを伝えて**

三河第2分区代理

市川 裕士

国際ロータリー コスタ会長の「ロータリーを高めよ・思いを尽くし、熱意を尽くし」を、地区内1150余名のロータリー会員の皆さんに浸透するよう、分区代理としてのクラブ訪問に際して、会長メッセージのビデオを上映し、全会員に「グリーンのスーツを着たジェントルマン」をご紹介します、会長の表情など身近なものになってもらうことが、私の意図する最大のものでした。また「地球環境の保全」に関しては、ビデオを分区内の全クラブに配布して、会長、社会奉仕委員長を通じ、会員の皆様に関心を高めることができました。

I・Mに於いては、分区内から選ばれた方々による「ロータリーの将来を考える」フォーラムで、多くの出席会員にロータリーの意義を、考えていただく素晴らしい機会となり、中村ガバナー、高澤バストガバナー、加納ガバナーノミニーよりの、適切なアドバイスは、この会の大きな位置づけとなった。I・Mを飾る、懇親会は親しみと、楽しみと共に「手に手つないで」の大合唱で、終わることができた。

刈谷知立ロータリークラブの設立は、長い間の願望とされていたが、鈴木孝平特別代表を中心とする関係者のご努力により、立派に設立できたことに、心からお祝いをし、宮本地区幹事のご指導に、感謝を申し上げたいと存じます。

振り返りますとこの1年、地区委員の方々や他の分区代理からの、温かいご助言や、三河第2分区内の会長、幹事のご協力を頂いた事に、厚い感謝を申し上げたいと存じます。

おめでとう米山功労者 4 月分

若林 伸也 (名古屋名東)

滑 尚真 (名古屋守山)

高木 保一 (")

おめでとう

ポールハリスフェロー 4 月分

宮田 紀昭 (名古屋西)

鈴木 清彦 (")

神谷 利彦 (高 浜)

諸戸 正和 (名古屋西)

堀 正剛 (刈 谷)

嶺木 昌行 (名古屋南)

横山 高司 (")

長谷川 洗一 (")

加藤 慶一 (")

浅井 金三 (")

村瀬 廣芳 (")

岡地 幸雄 (")

若山啓太郎 (")

斎藤 三正 (")

山路 兼生 (")

近藤 清孝 (")

村手 襄 (")

林 純蔵 (名 古 屋)

石川 恒夫 (")

野崎 博 (")

加藤 千磨 (名 古 屋)

石塚 芳三 (")

田島 良彦 (")

加藤 守 (")

中島 俊之 (名古屋西)

山内 志朗 (津 島)

稲垣 幸三 (稲 沢)

加藤 耐 (")

永井 誠治 (")

新海 正佑 (半 田 南)

深谷 誠 (")

林 春男 (犬 山)

太田 勇 (名古屋西)

森 四郎 (一 宮 北)

鈴木 真次 (")

横井 一浩 (豊 田 東)

天野 弘治 (")

菅沼 昭雄 (豊 橋 北)

小林 高守 (")

岡田 宣弘 (")

—— R I 第276地区ローターアクト年次大会報告 ——

豊橋RCローターアクト年次大会実行委員長 神 野 紀 郎

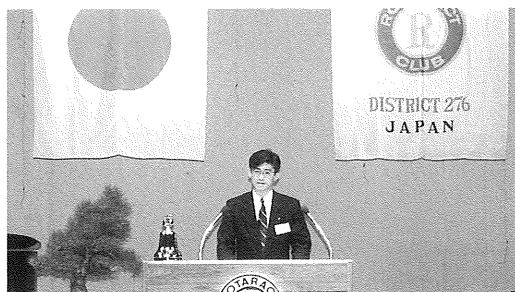
愛知県単独になって初めてのR I 第276ローターアクト年次大会が去る5月18、19日の両日、豊橋ローターアクトクラブのホストで豊橋において開催されました。

18日は会長幹事連絡会、海外研修レクチャーに続き、大懇親会が盛大に行われました。一部ロータリアンも含め170名の出席者全員が参加するゲームを始め、参加クラブ入り混じっての若さあふれる大懇親会となり、2時間半はあっというまに過ぎてしまいました。

19日の本会議は高橋豊橋市長等の来賓をお迎えし、地区内ロータリークラブの青少年奉仕委員長、提唱クラブの会員等ロータリアンを加え、約350名の出席のもとに、厳粛の内にも盛大に行われました。

本大会のテーマは“**You are the Super star!**”～あなたが主役です～。出席者全員が参加して良かったと思われる大会にすることを目標としました。この大会の特徴として、これからの人間社会に大切な“人を思いやる心”“福祉”を講演会を始め一貫して取り上げました。豊橋善意銀行にも車椅子を2台贈呈しました。

本会議が終わりエビログに入りました。舞台にホストクラブの全員が立ちました。どの顔



も涙で一杯です。一つの大事業を完成させた喜びの涙です。会場ははちきれんばかりの手拍子に変わりました。参加したローターアクト全員はきっと後ろ髪を引かれる思いで家路についたと思います。

数日後、参加したアクト会員より“感動した。新入会員を無理やりつれて来て本当に良かった”という礼状が多数届きました。

この大会の成功はローターアクト諸君が1. しっかりとしたテーマとターゲットを決めたこと。2. 自立性をもち皆んなで議論を重ね手造りの大会にしたこと。3. 綿密な企画書を作ったこと。4. 2回のリハーサルと当日の全員の汗と笑顔のたまものであると信じます。

これを機に、地区内のアクトクラブが力強く発展し、各地に新クラブが誕生することを祈念いたします。

「この星の他に住みやすい星はない……………」

地区大会フォーラム 環境保全とロータリアン
パネリスト 山田 達樹君 (名古屋守山RC)の発表より

〈抜粋〉

大阪の京橋にナショナルのツインタワーがあります。そのパナソニック・スクエアにはアドベンチャー・スペース・シップという立体音響サラウンドシステムと映像を見せるコーナーがあります。パナファンタジア号で宇宙への旅へ、という内容なのですが西暦で2100年、地球は環境破壊が進み人々は地球に住めず、たった10,000人のボランティアの人々が地球を守って

いる。まもなく人々が住めるようになるであろう美しかった地球をパナファンタジア号で見に行きました、という内容のソフトです。たった100年余り先の、あまりにもショッキングな内容ですが、我々はその映画のようにならないように、地球を守ってゆく義務があります。……ワシントンのある公園の橋の落書に「この星の他に住みやすい星はない。」と……………」

—— R I 第276地区ローターアクト年次大会 ——

年次大会実行委員長 森 下 知 保 (豊橋RAC)

今回の年次大会は「Yor are the Super Star! ～あなたが主役です～」をテーマに、「体感! CAPHANDI (キャップハンディ)」をターゲットとして福祉について考える2日間にするべく5月18日(土)～19日(日)の両日、豊橋ローターアクトクラブのホストで開催されました。19日の本会議には、特別出席者として中村繁男ガバナーをはじめとして多数のロータリアンの皆様にご出席戴き、アクトを含め約350名の盛大な大会となりました。

記念講演では、日本で初めての盲人の弁護士である“竹下義樹先生”のお話を伺って、自分達が健常者であることに感謝し、先生のハンディをハンディともせずに向き生きて来られた姿に感動し、エキスカージョンの障害者体験では、実際に車椅子や松葉杖を使って「相手の立場になって考える」ことを体感し、また大会記念事業として前夜祭のチャリティーバザーの収益金により車椅子2台を豊橋善意銀行に寄贈いたしました。このようにして一貫して福祉について考える有意義な2日間の大会を経験しました。

今回の年次大会は、ロータリー行事と日程が重複してしまったため、ロータリアンの皆様



のほとんどの方が、本会議の午前の部もしくは記念講演終了後にご移動されました。従って私達が自分達の活動を最もアピールしたかったところの、午後からのエキスカージョンやエピソードをご覧戴けなかったのがたいへん残念です。後日、皆様のお手許にお届けする年次大会報告書を何卒ご一読下さい。

ロータリアンの皆様に、ローターアクトのことをもっと知って戴きたいというのが私達の切なる願いです。私達はローターアクトに入会して、今回の年次大会のホストを経験して涙が止まらないほどの感動・感激を体験できました。この体験を沢山の方にも知って戴くべく、提唱クラブの方々には会員増強等のご協力を、未提唱クラブの方々には私達の仲間の和が広がるように新クラブの設立をお願いしたいと存じます。

276地区R財団学友会委員会開催される

財団学友小委員会委員長千種RC
深 見 章

第276地区R財団学友会の第8回定例総会が、5月19日午前10時30分より午後2時まで名古屋駅前の毎日会館国際サロンにおいて開催されました。

1. 出席者は、同窓生として金子昌生氏(’60奨学生・アメリカ・現浜松医科大学放射線科教授)をはじめとして、16名が参加し、ロータリアンとして堀田財団委員会委員長(名古屋中RC)以下6名が出席され、それぞれの近況報告や留学中の経験談、相互理解の問題点や今後のR財団奨学生のあり方や受け入れ方など、多くの示唆に富む発言があり話題の

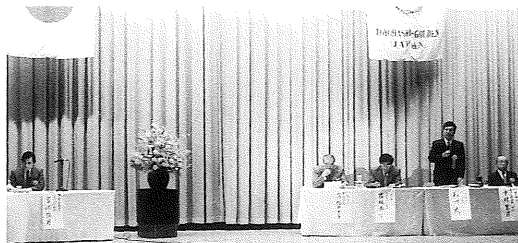
尽きない総会でした。

2. また1991～1992年度の奨学生の4名も出席し、先輩奨学生からきびしくかつ有益な助言、忠告が多数寄せられ、R財団奨学生に選出された喜びに浸るとともに、有益な意見を感謝していました。
3. ゲストとして、ミス タラ・マクグローディ(名古屋中RC 受入奨学生)とミスター サッド・デモルダー(名古屋千種RC 受入奨学生)の参加を得てにぎやかに、かつ、楽しく会がおこなわれました。

“地球環境保全シンポジウム” 市民公開例会報告

豊橋ゴールデンRC

会 長 梅 村 東
社会奉仕委員長 藤 井 宣 丸



本年度私ども豊橋ゴールデンRCは社会奉仕委員会を中心に地球をとりまく様々な環境問題につきまして講師例会、クラブフォーラムを通じて勉強してまいったわけですが、本年度のまとめと致しまして市民の皆様方にもご参加を頂き「21世紀の子供たちのために—われらの天体・地球の保全—」をテーマに市民公開のシンポジウムを下記の如く開催を致しました。

- ・テーマ 21世紀の子供たちのために
—われらの天体・地球の保全—
- ・とき 平成3年5月11日(土) 13:30~16:00
- ・ところ ホテル ホリディ・イン豊橋
ホリディ・インシアター
- ・プログラム

◎記念講演 名古屋大学教授 岩坂泰信氏

◎パネルディスカッション

パネラー 豊橋市長 高橋アキラ氏
名大教授 岩坂泰信氏
愛知大学教授 和田 武氏
第276地区ガバナー 中村繁男氏

コーディネーター 愛知大学教授 宮沢哲男氏

『記念講演』岩坂泰信氏—空気中にたくさんの酸素をもつ地球では物を燃やすことが出来ます。ただこれをやり過ぎると炭酸ガスや窒素酸化物が大量に出廻り、色々なものが酸化していくことになります。そしてオゾン層の破壊という弊害も起きてきます。このオゾン層の破壊を防いでくれるのはバクテリアの出す窒素酸化物ですが、これも2000年を超す頃から不足し始め、2030年頃には地球全体にオゾンがなくなるだろうという予測値も出ています。このオゾンの問題は人間がこれから何をもって考えていったら

いいかということ、大変深刻に提示しているように思われます。『パネルディスカッション』高橋アキラ氏—地元行政の立場としまして、河川汚濁の防止策を色々な形で論議し、また騒音や臭気等の問題を事前に防除すべく努力しております。すばらしい日本、すばらしい地球は全国民、全世界人類が共に立ち上がり全力を傾注していく大きな課題であります。まず地元から、足もとから市民意識を公序して努力し続けなければならないと思います。

和田武氏—オゾン層の破壊、放射能汚染をはじめとする様々な地球環境問題は決して単発で起こっているではありません。ですから環境破壊の解決を考える上で、これら全てを眺めながら対応することが非常に重要です。結局地球環境破壊の根本的な原因である“自然に対する我々人類のかかわり方”そのものを再検討しなければ本当の意味での解決にならないのでは……。

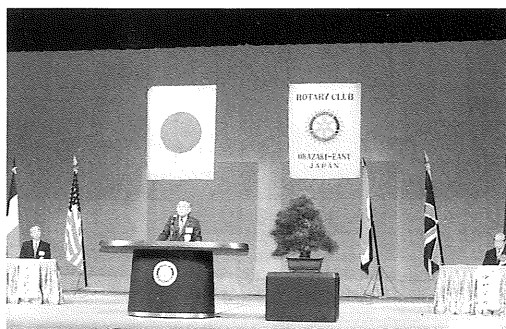
中村繁男氏—“21世紀の子供たちのために、われらの天体・地球の保全”—これはRCであろうと何々クラブであろうと我々が人間として考えていかなければならないテーマであります。市民の皆さんあるいはロータリアンの皆さん、この運動をご支援いただき、21世紀の為にいい地球をいい宇宙をつくっていきたいと考えております。『コーディネーター』宮沢哲男氏—一言で言ってしまうと、我々一人ひとりがこの問題に関して深く認識することが大切です。その為にはあるべき地球感というものを構築していく必要があるのでは……。子供達に対しては、色々な教育問題、環境教育といったものが今後重要な課題になっています。

—— 1991～92年度のための地区協議会をホストして ——

岡崎東RC会長 本 多 三 雄

5月26日（日）中村繁男ガバナー、加納泉ガバナー・ノミニー、神戸政治次期ガバナー・ノミニー御指導のもと総勢856名が参加し、岡崎市民会館にて、第276地区協議会が行われました。

この日早朝5時、外に出て見ますと空は見事に晴れ上がっておりました。「天は我等に味方せり」とつくづく実感致しました。と申しますのも1週間前の長期予報、2日前の予報すべて朝からの雨を告げておりました。交通の便の悪い会場の為、我々の唯一の心配は雨にあったのです。ですからこの天気を見た時、今年の地区協議会は九分九厘成功することを確認しました。もとよりその為の下地は十分に準備されておりました。成田実行委員長、足立実行幹事の細心にして綿密な企画、行動力はガバナー、ガバナー・ノミニー事務所との打合せ、対外業者との接渉にいかんなく発揮され、まさに緑の下力となっております。招待状の発送、プログラム作成の原稿作り、会場設営の為の下見等眼に見えない苦労は沢山ありました。特に苦労しましたことは最終ゲラ刷り以後の出席者の変更でございます。プログラムの名簿を正確にしたいと考えますと、開催日の一ヶ月前迄が限度だと思えます。それはともかく分科会は2ヶ所に分かれ、24



日は岡信本店の設営、25日は市民会館の設営、26日は本会議と3日間、全会員一致協力して対処していただきました。心から御礼申し上げます。

当日午前中の本会議、午後の分科会も順調に進み、最後の本会議の冒頭、最初にして最後となるかも知れないと云う新入女性会員に対する成田実行委員長のインタビューは万場に花をそえなごやかな雰囲気を作り出しました。中村ガバナー、加納ガバナー・ノミニーのIdeaだそうです。

地区協議会が無事に終わった時、全員安堵の意をいただきました。こう云う行事を通じて会員相互の協力と友情の輪がより大きく育ってゆくものと思います。この機会を与えて下さいました中村ガバナーに心から感謝致します。

イラン・フィリピン地震義捐金に ご協力ありがとうございました

皆様からご寄付頂きました、フィリピン第377地区及び第378地区への地震義捐金の使途（クラブ別）が、オスカー・ヴェネシアR Iアジア奉仕委員から送られて来ました。明細はガバナーと世界社会奉仕委員長の手許にあります。なおイラン地震の見舞金につきましては、加美山ガバナー会議長が、イラン大使に直接手渡したというのが、最終報告になっています。

この度の雲仙噴火災害に対し、見舞金20万円を地区より、6月10日、第274地区雲仙噴火見舞金の口座へ送金させて頂きました。



800名が国際加盟を祝う

—— 一宮中央RC認証状伝達式 ——

一宮中央RC会長 松 前 憲 典

一宮中央RCの国際ロータリー加盟認証状伝達式が5月19日（日）、一宮市民会館で開かれ、一宮市長神田眞秋氏、木曽川町長今井嘉文氏、一宮商工会議所会頭豊島半七氏が来賓として臨席され、第276地区中村ガバナーを始め、近隣ロータリアン約800名が出席して盛大に開催されました。

一宮中央RCは、昨年10月31日に創立総会を開き、一宮市内で3番目のロータリークラブとして発足、11月16日に国際ロータリーに加盟を承認されました。県内最初の女性会員3人を含む会員62名で構成、平均年齢46歳、若くて奉仕の理想に燃えるメンバーであります。新クラブ一宮RCは、ときあたかも一宮市制70周年という記念すべき年に誕生致しました。

バナーは、一宮の花「ききょう」と輝く虹を現し、新クラブの希望と発展を象徴致しております。

私ども会員62名は、「奉仕と親睦」を大切に、一層充実したクラブ運営をはかり、世界のロータリーの使命の重大さを痛感し、今後、時代に即したよりよい奉仕を、地域社会に貢献してゆきたいと念じております。

RI第276地区中村繁男ガバナーから、松前会長に認証状が手渡され、出席者全員で国際ロー



タリーの一員になりましたことを祝いました。

チャーターナイトの式典は、レーザー光線を用いた新しい形式を式典に活用し、大変好評でありました。

認証状伝達式にあたり、記念事業として、一宮市へ絵画1点（日本画、赤富士 横山操画伯）と環境保全・緑化事業に協賛して金20万円を寄贈、木曽川町へ青少年健全育成事業資金として金30万円を贈りました。ロータリー関係ではロータリー財団金100万円と、米山記念奨学会に金100万円を贈りました。

新クラブ一宮RCの会員62名は、ロータリーの奉仕の理想に燃えて、国際平和と地域社会にいささかでも貢献できるよう精進いたします。今後ともよろしくご指導とご鞭撻をお願い致します。



バングラデシの台風災害に救援資金を！

この急報は、バングラデシにおける台風災害に関する5月7日付で配布された災害の急報の最新のお知らせ情報です。資金を早急に送金するため、救援資金は、バングラデシ・ロータリー災害救援資金宛てに直接お寄せ願います。銀行口座は、SB 8285 Uttara Bank, Dilkusha Branch, Dhaka, Bangladeshです。

—— 名古屋名南RC認証状伝達式 ——

名古屋名南RC広報委員長

宇佐美

清

風薫る佳き日、去る5月12日（日）我が名古屋名南ロータリークラブの国際ロータリー加盟の認証状伝達式の記念すべき日であります。

名古屋観光ホテルで午後5時から第276地区ガバナー中村繁男氏はじめ多数の来賓の方々、ロータリー会員730名をお迎えし盛大に行われました。

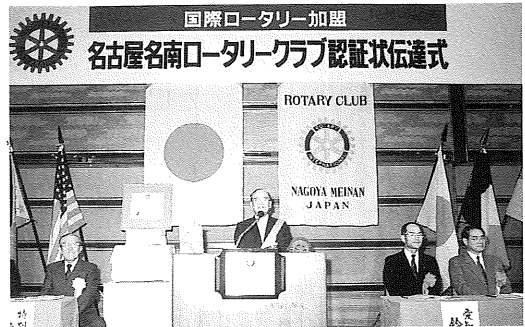
まず、熊谷特別代表の点鐘に始まり、国歌およびロータリーソング「奉仕の理想」を斉唱、会員紹介の後、中村繁男ガバナーからおごそかに当クラブ松岡会長に国際ロータリー加盟の認証状が伝達されました。

松岡会長から記念事業として、ロータリー財団、米山記念奨学会に基金贈呈およびポールハリスフェロー全員加盟宣言があり、鈴木愛知県知事、西尾名古屋市長、スポンサークラブの岩田会長から祝辞をいただきました。次いで松岡会長から、お世話になった方々に記念品を贈呈したあと、ロータリーソング「我等の生業」を斉唱して式典を滞りなく終わりました。

式典の緊張感から解放されたあと、ロータリー財団奨学生出身の女性指揮者松尾葉子さんが愛知芸大OBのパストラーレ楽団の記念演奏会と、同じく財団生のソプラノ歌手池田京子さんの絶唱に会場は静まりかえり、アンコールの大拍手の内に幕となった。

午後7時20分から祝宴に入り、会員相互の友愛の輪を広げるべくわれわれは夫婦一体となり、お客様に暖かい接待を心掛け、和気あいあいの雰囲気にとけこんで楽しく歓談の仲間入りをさせていただきました。

宴も盛り上がり名残つきませんでした、最後に全員でロータリーソング「手に手つないで」



を大合唱してチャーターナイトを無事終わる事が出来ました。

これ偏に親クラブの東南RCをはじめ、南RC、瑞穂RCの先輩クラブの絶大なるご協力と深く感謝をいたしております。

さて、振り返ってみますと、我が名南RCは2月19日に中村繁男ガバナーを迎え創立総会を開き、この日のために岡村実行委員長を中心に会員一同は、不都合の無いよう熱心に遅くまで討議をし、立派に開催できる様準備を進めてきましたが、当日になりますと不手際が目立ち、ご迷惑をかけ申し訳ありませんでした。なお熊谷特別代表をはじめ東南RCの方々には親身も及ばぬご指導をいただき感謝の他ありません。

申すまでもなく名南RCは名古屋市内で17番目、女性会員（4名）も名古屋市内では最初であり、夜間例会は名古屋栄RCに次いで2番目、会員58名、平均年齢51.4才と云う活力に満ちたクラブでありますので、地域社会のため「奉仕の理想」を掲げ「明るく楽しく」を会是のもとと微力ながら実践してゆく所存であります。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

4月16日 梅 澤 重 喜 （名古屋RC）

—— 名古屋名駅RC認証状伝達式 ——

名古屋名駅RC会長 佐藤 勤 三

1991年6月1日、午後5時、名鉄グランドホテルで中村繁男ガバナーが認証状を原文のまま全部お読み下さったとき、私はUFOから降りて来た宇宙人に話しかけられているようにしびれ、かつ大きな感動をうけました。（私はガバナーによる長い英文スピーチをきかせていただいたのは始めてであったからです）そして認証状をかかげて皆様にお見せしたときは感激につつまれました。スポンサードクラブである名古屋西RCの長い、そして名駅RCの数ヶ月の短い、大きい苦労が一辺に吹き飛び新しい未来に飛び立つ思いからです。そしてペルー国旗を当地区ガバナー事務局の万国旗に加えて下さるようにはガバナーにお渡ししました。

それからペルーフジモリ大統領の妹さんで駐日ペルー大使ビクトル・アリトミ御夫人（大使は本国からの訓電で帰国の途中）とカプニアイ公使に壇上にお上りいただき「フジモリ大統領とペルー国民のお役に立ちますようにと、細うございますが真心のこもった熱いビームをお贈りすることをお受け下さいますことにMuchas Gracias！」と金100万円を名駅RCの記念事業として大使夫人に、そしてこれは突然のことでしたが私どもの事業に賛成と名も告げずにおい



ていかれたロータリアン無名氏からの10万円をカプニアイ公使にお贈りしました。海部総理も祝電を打ってきました。市内のマスコミも沢山フラッシュをたき、ビデオをまわし、テレビニュースで流しました。マスコミもときにはよいことにも注目してくれるものだなとおもいました。

祝宴は「コンドルは飛んでいく」で始まり、盛田バストガバナーが名駅RCを名古屋西RCが生み出すに至るまでの苦労話をユーモアをまじえながらお話し下さり乾盃。若しも愛知県内ロータリアンの募金でペルーに小学校が出来たならば、その名を「愛知小学校」と名づけたいという大統領の妹さんの発言が会場で発表され大きい拍手が起きました。祝宴は餅つきや西RCの村瀬氏、大下氏、名駅の佐藤会長、カプニアイ公使の歌などで初夏の夜を盛り上げていきました。

竹田弘太郎氏（名古屋鉄道㈱会長）語録（抜粋） 一地区大会シンポジウムより一

世界は大変革が起きている。こう云う時には方向を間違えない様にするため、原点に帰る必要がある。

資本主義社会は競争の社会であり、これが発展の原動力だがエスカレートすると手段を選ばずとなる。競争の原理は危険な戦争の原動力、石油が20世紀の資本主義パワーの原動力であり、石油を支配しようとする争いは末期的な現象であり、時代遅れである。

スポーツは文化である。それはルールがあり戦争と異なる。成績を良くするためには自分を磨くしかない。これは競励である。相手とではなく自分との闘いである。これが文化の本質と

思う。これからは文化の時代である。

経済戦争。経済も打ち勝とうと思えば最後は武力を必要とする。これを知らずに世界一の経済大国となろうと思うならば、大間違いだ！

人間は時間によって労働の中身が違うのではない。いかにその人がそのことに集中しているか、精根を傾けているかが大切。「人命は地球より重し」は唯物論であり、人間は死んだってかまわない。人命が尊いのではなく、本当に重要なのは生き方、人生である。人生こそ地球より重いのである。唯物論を卒業した物の考え方が大切です。

—— 半田 R C 創立40周年記念例会報告 ——

半田 R C 会長 沢 田 貞 市

半田ロータリークラブは創立40周年記念例会を平成3年5月16日（木）午後3時より半田市中央公会堂に於いて開催致しました。

中村ガバナー、竹内弘半田市長を始め多数のご来賓をお迎えし、近隣ロータリアン、姉妹クラブ松本 R C など190名の参加のもと盛大に挙行されました。

記念事業として、半田市の生んだ童話作家新美南吉を顕彰した「ごんぎつねのふる里シンボルタワー」を半田市へ寄贈し、同じく南吉の詩「枇杷の花」の作曲発表、披露演奏を行い、「ごんぎつねのふる里メルヘンコンサート」の発表会の開催のご案内を致しました。又地域の社会奉仕団体、個人に対し「ロータリー大賞」の発表授与を行い、最後に中村ガバナーに R 財団へ基金贈呈の目録をお渡し致しました。

例会に引継ぎ、記念懇親会に移り、会員夫人の「手づくりコーラス」等の趣向のうちに、和



やかにすべての行事を終えることが出来ました。

顧りみれば、昭和26年の同じ5月16日に名古屋 R C の3番目の子クラブとして創立された当クラブも、今日までに、常滑、東知多、半田南 R C を誕生させ、田中徹ガバナーのもと地区分割後初の地区大会を開催いたしました。半田クラブが更なる発展を遂げるべく、常に全員参加で超我の奉仕の理想に燃え「思いを尽くし、熱意を尽くしロータリーを高め」友愛に結ばれた団結によって所期の目的を達成するよう努力致します。



ガバナー歳時記

吉良領へ入る満目の青田かな

繁男

尾崎士郎は「人生劇場」のはじめに、七十年前の吉良町横須賀の様子を書いている。「忠臣蔵」の芝居はこの町では決して成功することなく、騒ぎの種となるばかりであったと。吉良義央は貧素な赤馬に乗って領内をまわり、領民の農作業や製塩事業を励ました。今に伝わる「吉良の赤馬」である。彼が起こした水利事業は「黄金堤」と呼ばれて、吉良町の北端にのこっている。華蔵寺の吉良上野介義央の墓には香煙が絶えず、十二月十四日には町民によって毎歳忌が修せられている。また別の寺には清水一学（一）の小さな墓もある。行年二十一歳、墓地から見下ろすラブホテルの景は、一学の若さと思うとき、いたいたしい。いろいろ思い合わせてみると、私には「忠臣蔵」のフィクションが義央をあのような悪役に仕上げてしまったとしか思えない。眼前にひろがる青田に、赤馬に乗った吉良の姿があらわれては消える。吉良町は一色ロータリークラブのテリトリー内にある。

この作品は平成二年六月作。「友」の飯田龍太選に入った。余技の俳句で月信の余白を埋めることに、いささかのためらいもあったが、「楽しみにして読んで」との時折の声に励まされて、一年を過ごしてしまった。今はただこのような勝手をこそ容赦頂きたいと念うのみである。

岡崎RC創立40周年記念式典

岡崎RC幹事 中根 幹雄

岡崎RC創立40周年記念式典は6月5日（水）、名鉄岡崎ホテル12階「葵の間」に於いて、中根岡崎市長、中村ガバナーを始め多数のご来賓をお迎えし、会員、会員夫人など180名の参加を得て盛大に挙行することができました。

式典では記念事業の目録を中村ガバナーを始めそれぞれ関係者に贈呈致しました。

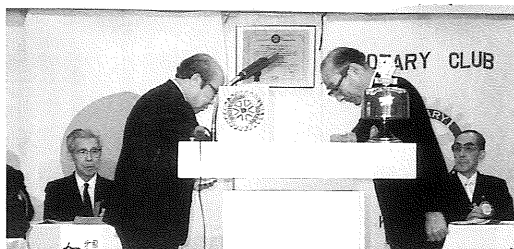
式典後、東海テレビ会長鈴木充様の記念講演がありユーモアを交えた話術は参加者を魅了しました。

その後の祝賀会は、弦楽四重奏団「ムジーク・リーベン」の演奏をバックに和やかな雰囲気の中でディナーを味わい、いたるところで交歓の場を持つことができました。深田会長の名（迷）指揮によるRソング「手に手つないで」を全員が輪になり斉唱し盛会裡に終了致しました。

ちなみに記念事業は次の通りです。

- 1) 岡崎中央総合公園広場に石彫「石の実」一基贈呈
- 2) ロータリー財団へ3,500ドル贈呈
- 3) 米山記念奨学会へ50万円贈呈
- 4) 岡崎女子高等学校I.A.Cへ点字器12台寄贈
- 5) 名古屋大学大学院生李海英さんを岡崎RC奨学生として1年間奨学金（180万円）寄贈

尚、創立40周年関連行事としては、5月25日に慰霊祭を伊賀町の昌光律寺にて行い、最近5年間に亡くなられた4名の会員を始め創立以来の物故会員のご供養を致しました。又、6月4



日には記念ゴルフ大会を葵C.C.にて行い市内4RCより約80名の参加を頂き会員相互の親睦を深めました。

昭和26年6月8日に創立され25名で発足した当クラブは現会長の父君であります故深田三太夫初代会長の掲げた「和やかにして風格のあるクラブ」をバックボーンに、現在会員110名に達し、その間安城、豊田、岡崎南、岡崎東の各クラブの創立のお手伝いをし、地区協議会や地区大会ホストをつとめ、R.A.C・I.A.Cの結成をしてロータリー活動を積極的に推進してまいりました。これは歴代会長を始め理事、役員、会員それぞれのご尽力の結果であることは勿論ですが、名古屋、豊橋両スポンサークラブのご指導ご鞭撻と地域の方々の深いご理解の賜物と感謝致しております。

当クラブはこの40周年を機会に会員一人ひとりの英知と愛情を結集し、理想のクラブの在り方を求めながら、21世紀初頭を飾る50周年にむかって力強い第一歩を踏み出して参りたいと思います。

ガバナー月信 編集余滴

本日、最後の月信6月号の編集が終わった。この1年はものすごいスピードで走った様な気持ちです。昨年7月1日号の編集が終わったとき、まだ13回もこの仕事が続くのかと思ったとき、中村ガバナーに月信担当をYESと云ったことを痛切に後悔した。しかし、多くの皆さんに助けて頂き、この編集の役目をこ

れで無事終わることが出来、色々な意味で本当に良かったと思います。私にとりましても又とない貴重な経験をさせて頂き感謝で一杯です。又ロータリーを支えているリーダーの方々の熱意溢れる原稿を通じて“ロータリーのすばらしさ”を痛感しております。終わりに校正ミスでご迷惑をお掛けした皆さんに心よりお詫び申し上げます。1年間ご購入ありがとうございました。

月信担当副幹事 大村 栄治

第276地区

出席報告

1991年5月分

分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数			分 区	クラブ名	出席率	例 会 数	会 員 数		
				'90年 7月1日	当 月	増 減					'90年 7月1日	当 月	増 減
尾 張 第 一 分 区	知 多	100.00	3	39	44	+5	西 尾 張 分 区	あ ま	100.00	3	91	92	+1
	半 田	97.39	5	69	72	+3		尾 西	96.08	3	60	61	+1
	半 田 南	98.66	4	53	56	+3		一 宮	98.56	3	94	97	+3
	東 知 多	92.17	3	52	53	+1		一 宮 北	97.55	4	83	85	+2
	常 滑	98.84	4	63	66	+3		稲 沢	95.25	5	61	65	+4
	東 海	95.99	4	60	62	+2		西春日井	95.50	4	65	68	+3
	計	97.17		336	353	+17		尾張中央	99.98	5	48	47	-1
名 古 屋 第 一 分 区	名 古 屋	95.37	4	246	241	-5	三 河 第 一 分 区	津 島	100.00	4	94	97	+3
	名古屋南	98.06	4	117	127	+10		一宮中央	97.73	5	0	62	+62
	名古屋港	100.00	4	120	124	+4		計	97.85		596	674	+78
	名古屋瑞穂	100.00	4	90	95	+5		渥 美	94.99	4	63	64	+1
	名古屋中	99.54	3	146	151	+5		蒲 郡	97.24	4	79	79	0
	名古屋西	96.04	4	163	158	-5		奥 三 河	94.01	3	43	43	0
	名古屋大須	100.00	5	86	91	+5		新 城	95.08	4	59	61	+2
	名古屋栄	98.46	3	52	65	+13		田 原	99.62	4	69	70	+1
	名古屋東南	100.00	4	93	98	+5		豊 橋	99.55	4	126	123	-3
	名古屋名南	100.00	4	0	58	+58		豊橋ゴールドソ	100.00	4	63	70	+7
名 古 屋 第 二 分 区	名古屋名駅	96.53	4	0	65	+65		豊 橋 北	99.02	3	117	117	0
	計	98.54		1,113	1,273	+160	三 河 第 二 分 区	豊 橋 南	99.55	3	81	80	-1
	名古屋千種	97.46	3	65	67	+2		豊 川	94.72	4	81	83	+2
	名古屋東	99.07	3	115	111	-4		豊川宝飯	90.50	4	57	61	+4
	名古屋北	99.75	4	107	108	+1		田原パシフィック	99.09	4	0	55	+55
	名古屋名北	100.00	4	66	69	+3		計	96.94		838	906	+68
	名古屋名東	100.00	4	69	70	+1		安 城	97.66	4	80	84	+4
	名古屋守山	96.12	5	97	100	+3		碧 南	97.60	4	75	79	+4
	名古屋和合	100.00	5	105	113	+8		一 色	98.98	4	52	49	-3
	計	98.91		624	638	+14		刈 谷	100.00	3	98	93	-5
	犬 山	100.00	4	83	84	+1		西 尾	98.81	4	87	89	+2
東 尾 張 分 区	岩 倉	95.12	4	42	42	0	三 河 第 二 分 区	岡 崎	99.78	5	101	109	+8
	春日井	100.00	4	86	87	+1		岡崎東	99.73	5	79	79	0
	小 牧	100.00	5	70	73	+3		岡崎城南	100.00	4	67	74	+7
	江 南	96.47	5	75	71	-4		岡崎南	99.73	4	88	100	+12
	名古屋空港	99.05	3	71	73	+2		高 浜	100.00	3	51	48	-3
	尾 張 旭	100.00	4	63	62	-1		豊 田	98.06	4	90	100	+10
	瀬 戸	98.79	4	81	83	+2		豊 田 東	99.42	4	82	86	+4
	瀬 戸 北	96.77	4	58	63	+5		豊 田 西	96.00	3	97	100	+3
	豊山城北	99.30	4	74	73	-1		豊田三好	100.00	3	26	26	0
	計	98.55		703	711	+8		刈谷知立	100.00	5	0	47	+47
							計						
地区内クラブ数 70RC				'90.7.1 会員数	5,283名	増 加 会 員 数	471名						
				当月末会員数	5,718名	減 少 会 員 数	36名						
				当月平均出席率	98.14%	差引純増会員数	435名						

ガバナー中村繁男の『奥の細道』アルバム

多くの出会いがありました……………



▶パウロVC・コスタRI会長
夫妻と国際協議会にて
'90 3/6~14

▼同協議会のグループ
ディスカッション



▶'90
地区協議会にて
6/10



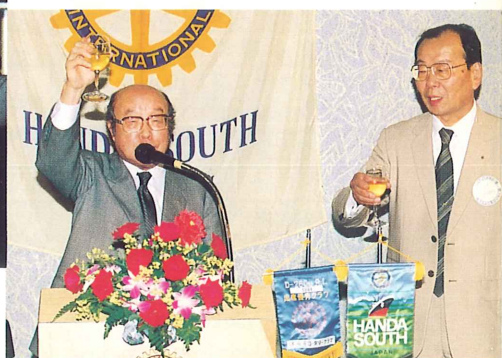
▲盛田PG・加納GNと



▶名駅RC認証状伝達式にて6/1



▲道子夫人と手に手つないで



▲半田南RC会長と公式訪問にて10/9



▲嶺木分代理・盛田PGと名古屋第1分区IMにて11/8

▶河合委員長・奥谷PG
・米田副委員長と



▲地区大会を無事終り
宮本地区幹事と堅い握手4/8



▲加納ガバナーノミー
・伊藤次期地区幹事と



▲松前一宮中央RC会長と

▲長谷川分代理と